

2021年2月期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年10月15日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社パパネット

コード番号 9388

URL <http://www.papanets.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 伊藤 裕昭

問合せ先責任者（役職名） 常務取締役（氏名） 宮崎 恵子 TEL 048-960-5088

中間発行者情報提出予定日 2020年11月30日

配当支払開始予定日 —

中間決算補足説明資料作成の有無 : 無

中間決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年2月期中間期の業績（2020年3月1日～2020年8月31日）

（1）経営成績

（%表示は対前年同期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期中間期	1,866	5.2	117	△10.7	114	△12.0	84	△0.9
2020年2月期中間期	1,775	40.2	131	404.1	130	413.0	85	428.0

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期中間期	489.02	—
2020年2月期中間期	493.52	—

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は売買実績がなく期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期中間期	2,309	579	25.1	3,357.67
2020年2月期	1,440	503	35.0	2,918.65

（参考）自己資本 2021年2月期中間期 579百万円 2020年2月期 503百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	50.00	50.00
2021年2月期	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—

（注）2021年2月期の期末及び合計の配当金額は未定であります。

3. 2021年2月期の業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,009	10.0	134	△47.5	145	△42.6	98	△43.8	570.27

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期中間期	172,500株	2020年2月期	172,500株
② 期末自己株式数	2021年2月期中間期	－株	2020年2月期	－株
③ 期中平均株式数（中間期）	2021年2月期中間期	172,500株	2020年2月期中間期	172,500株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当中間会計期間における我が国経済は、2019年12月に感染が報告された新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により、2020年4月に日本政府より発出された緊急事態宣言もあり、国民の多くが自粛生活を強いられるなど、社会経済活動に大きなマイナスの影響を与えることとなりました。当中間期までの期間においても、終息の目処が立っておらず、当社の関与する住宅、不動産、インテリア業界においても、多少ならず影響が出ている状況となっております。

このような環境の中、当社の不動産サポート事業においては、定期巡回業務は堅調に推移しておりますが、短期滞在者、出張者の減少による室内清掃業務の減少とインテリアサポート事業のツーマン配送事業ならびに外出自粛による各種販売会中止に伴う一括配送の中止等によって、売上減少の影響を及ぼしました。また、販売費及び一般管理費においては、管理体制の強化を図るべく、人員の増員を進めた為、413,540千円(前年同期比21.9%増)となりました。

これらの結果、当中間会計期間の売上高は1,866,999千円(前年同期比5.2%増)となり、営業利益は117,072千円(前年同期比10.7%減)、経常利益は114,981千円(前年同期比12.0%減)中間純利益は84,355千円(前年同期比0.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産の残高は1,878,685千円で、前事業年度末に比べ917,595千円増加しております。現金及び預金の増加900,375千円、売掛金の増加13,516千円、前払費用の増加3,590千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産の残高は430,715千円で、前事業年度末に比べ48,566千円減少しております。ソフトウェア仮勘定の増加8,690千円、土地の減少38,708千円、敷金及び保証金の減少7,939千円、ソフトウェアの減少5,589千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債の残高は649,032千円で、前事業年度末に比べ165,507千円増加しております。1年内返済予定の長期借入金の増加147,372千円、短期借入金の増加100,000千円、未払費用の減少26,265千円、未払消費税等の減少24,390千円、未払法人税等の減少18,754千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債の残高は1,081,146千円で、前事業年度末に比べ627,791千円増加しております。長期借入金の増加622,697千円、役員退職慰労引当金の増加5,094千円が変動要因であります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産の残高は579,222千円で、前事業年度末に比べ75,730千円増加しております。当中間会計期間の中間純利益による増加84,355千円、配当金の支払による減少8,625千円がその主な変動要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は1,310,648千円で前事業年度末に比べ900,375千円増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は2,015千円(前年同期比108,550千円減)となりました。これは主に税引前中間純利益127,813千円、法人税等の支払額61,945千円、未払費用の減少額25,965千円、未払消費税等の減少額24,390千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は36,754千円(前年同期比46,040千円増)となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入48,540千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は861,444千円(前年同期比876,364千円増)となりました。これは主に長期借入れによる収入850,000千円、短期借入金の増加額100,000千円、長期借入金の返済による支出79,931千円等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

2021年2月期の通期の業績予想につきましては、2020年8月20日に公表致しました業績予想の修正に関するお知らせから変更はございません。

2. 中間財務諸表及び主な注記
(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当中間会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	410,273	1,310,648
売掛金	503,627	517,144
商品	27,250	26,871
貯蔵品	3,259	4,305
前払費用	16,007	19,597
その他	701	148
貸倒引当金	△30	△30
流動資産合計	961,089	1,878,685
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	114,047	109,558
車両運搬具(純額)	3,874	4,521
工具、器具及び備品(純額)	2,697	2,263
土地	205,833	167,124
有形固定資産合計	326,452	283,467
無形固定資産		
特許権	54,060	48,991
電話加入権	451	451
ソフトウェア	45,618	40,028
ソフトウェア仮勘定	-	8,690
無形固定資産合計	100,129	98,161
投資その他の資産		
長期前払費用	1,398	890
繰延税金資産	21,587	21,321
敷金及び保証金	29,684	21,744
その他	30	5,130
投資その他の資産合計	52,700	49,086
固定資産合計	479,282	430,715
資産合計	1,440,372	2,309,401

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当中間会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,336	2,296
短期借入金	-	100,000
1年内返済予定の長期借入金	54,252	201,624
未払費用	278,492	252,227
未払法人税等	61,944	43,190
未払消費税等	44,884	20,493
前受金	4,510	2,181
預り金	12,261	11,131
賞与引当金	7,681	15,888
役員賞与引当金	6,160	-
流動負債合計	483,525	649,032
固定負債		
長期借入金	423,533	1,046,230
役員退職慰労引当金	26,470	31,564
その他	3,352	3,352
固定負債合計	453,355	1,081,146
負債合計	936,880	1,730,178
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	114,450	114,450
資本剰余金合計	114,450	114,450
利益剰余金		
利益準備金	1,351	2,213
その他利益剰余金		
別途積立金	2,000	2,000
繰越利益剰余金	335,665	410,533
利益剰余金合計	339,017	414,747
株主資本合計	503,467	579,198
新株予約権	23	23
純資産合計	503,491	579,222
負債純資産合計	1,440,372	2,309,401

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間	当中間会計期間
	(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	1,775,502	1,866,999
売上原価	1,305,076	1,336,386
売上総利益	470,425	530,612
販売費及び一般管理費	339,256	413,540
営業利益	131,169	117,072
営業外収益		
受取利息	47	10
預り保証金精算益	605	-
為替差益	-	160
その他	750	894
営業外収益合計	1,403	1,064
営業外費用		
支払利息	1,971	3,155
営業外費用合計	1,971	3,155
経常利益	130,602	114,981
特別利益		
固定資産売却益	-	12,831
特別利益合計	-	12,831
税引前中間純利益	130,602	127,813
法人税、住民税及び事業税	47,485	43,191
法人税等調整額	△2,017	266
法人税等合計	45,468	43,457
中間純利益	85,133	84,355

【中間売上原価明細書】

区分	前中間会計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)		当中間会計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 商品売上原価				
1 商品期首たな卸高	41,054		27,250	
2 当期商品仕入高	128,291		155,975	
合計	169,346		183,225	
3 商品期末たな卸高	30,547	138,799	26,871	156,354
II サービス売上原価				
1 労務費	6,450		5,392	
2 外注費	1,029,569		1,040,989	
3 経費	130,256		133,650	
当期総サービス費用	1,166,277	1,166,277	1,180,032	1,180,032
売上原価		1,305,076		1,336,386

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当中間会計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	130,602	127,813
減価償却費	19,515	20,454
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,116	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,803	8,206
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	△6,160
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△8,426	5,094
受取利息	△47	△10
支払利息	1,971	3,155
為替差損益 (△は益)	-	△160
固定資産売却損益 (△は益)	-	△12,831
売上債権の増減額 (△は増加)	△31,725	△13,516
たな卸資産の増減額 (△は増加)	9,320	△666
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,902	△11,040
未払費用の増減額 (△は減少)	△4,289	△25,965
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,728	△24,390
その他	6,702	△2,357
小計	139,941	67,623
利息の受取額	47	10
利息の支払額	△1,803	△3,672
法人税等の支払額	△27,619	△61,945
営業活動によるキャッシュ・フロー	110,566	2,015
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,535	△2,118
有形固定資産の売却による収入	-	48,540
無形固定資産の取得による支出	△4,688	△12,392
敷金及び保証金の差入による支出	△1,563	△42
敷金及び保証金の返還による収入	-	7,876
その他	△498	△5,109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,285	36,754
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△270,000	100,000
長期借入れによる収入	270,000	850,000
長期借入金の返済による支出	△9,745	△79,931
配当金の支払額	△5,175	△8,625
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,920	861,444
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	160
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	86,360	900,375
現金及び現金同等物の期首残高	240,709	410,273
現金及び現金同等物の中間期末残高	327,070	1,310,648

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは、御用聴き事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。